

「障がい者スポーツへの提案」

杉田ゼミ 3年

柳りこ 鍋谷聖

後藤瑠花 塚田裕太

1.目的

当初は、障害者スポーツ大会を開催し、障害者スポーツを広めることを目的とした。

その中で、ブラインドサッカーに目を付け、ブラインドサッカー大会の開催を目指し、地域の人や学生も呼び、多摩の地域活性を視野に入れる事とした。

その後、ヒアリングなどを行った結果を受けて、他の障害者スポーツ、あるいは新しく誰でも出来るような障害者スポーツを提案し、障害者スポーツを知ってもらうことを目的とした。

2.研究の概要

実際にパラスポーツを体験し、ヒアリングを行いながらパラスポーツの現状・課題を知り、その結果を元に解決策を考える。

3.結果と考察

パラスポーツの存在自体は認知されているが、詳細やどのような競技があるかはあまり知られていない。

今後の課題としては、障害者スポーツをやりやすくする環境づくり、障害者スポーツの楽しさを知ってもらい、多くの人に認知してもらう、健常者も一緒にプレーできるような機会を設けるといったことが挙げられる。

4.参考文献

- ・厚生労働省 政策レポート(障害者スポーツ)
- ・日本におけるパラスポーツの現状
- ・障害者スポーツ普及の課題とパラリンピックのレガシー
- ・日本パラスポーツ協会